

令和4年4月19日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰
学術担当理事 三宅 泉

「日本専門医機構認定共通講習」の企画にあたってのお願い

標記の件につきまして神奈川県医師会より通知がまいりましたのでお知らせいたします。

神奈川県医師会
生涯教育担当
理事 渡辺 雅彦

「日本専門医機構認定共通講習」の企画にあたってのお願い

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

標記について、日本医師会常任理事より通知があり、今後、副題も含め特定の領域に特化した治療や診療といった内容が含まれた演題名は共通講習として認められない旨、専門医機構より連絡があったとのことです。

つきましては、貴会においてもご了知くださいますようお願い申し上げます。

事務担当

保険医療・学術課 加藤

TEL:045-241-7000/FAX:045-241-1464

E-mail:r-katou@kanagawa.med.or.jp



日医発第 171 号 (生教)
令和 4 年 4 月 8 日

都道府県医師会
生涯教育担当理事 殿

日本医師会常任理事
羽鳥 裕
(公印省略)

「日本専門医機構認定共通講習」の企画にあたってのお願い

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、令和 4 年 1 月 25 日付け (生 91) にて、「2022 年度『日本専門医機構認定共通講習』の実施要綱」についてご通知申し上げた際に、日本専門医機構の審査がより厳格になっている現状にふまえ、貴会からの申請の際には、対象となる講演のテーマ (演題) が、共通講習のカテゴリーに合致していると明確に判断できるものに限定していただくようお願いしておりました。

このたび下記のような演題名の場合、当該講演内容が一定の診療領域に限定されており、共通講習としては不適切であるとの連絡が日本専門医機構からございました。

従来は、副題で「医療安全」等が明記されることにより、共通講習のカテゴリーに合致しているとご判断いただいておりますが、今後は副題も含め下記のように特定の領域に特化した治療や診療といった内容が含まれた演題名の申請は受理できませんので、ご注意くださいますようお願い申し上げます。申請可能か判断しかねる場合は、貴会理事会等に諮られる前に本会生涯教育課までご連絡ください。

医師会主催の講演会が新たな専門医制度の共通講習として、今後も日本専門医機構による承認を受けられるよう、改めてご協力いただきたくよろしくお願い申し上げます。

記

日本専門医機構から共通講習としては不適切であると指摘を受けた演題名例

- 慢性の臓器障害患者の治療方針決定における倫理的課題～多様化・高齢化する腎不全患者の診療を通して～
- 心臓弁膜症の診断と治療：早期治療・心不全予防管理のための地域連携の重要性



以上